学校だより 第10号

加曽利中

千葉市立加曽利中学校
令和５年１月 31 日

年度末の学校行事について

１月に入り、３年生の私立高校入試が始まりました。結果発表もほぼ終わったところです。年末には新型コロナウイルスの感染の再拡大やインフルエンザの流行が心配されましたが、現在本校においては拡大はしておりません。

さて、これから年度末に向けて卒業式等の学校行事が行われます。今年度の方針としては、卒業式は 60 分以内で実施すること、参列者の間隔はおおむね１m以上を確保し、可能な限り広くとるよう座席を配置すると千葉市教育委員会から通達がありました。本校では学校規模を考えて、参列者は卒業生およびその保護者の皆様とする予定です。在校生の参列に関しては密防止を考慮の上、オンラインでテレビを視聴しながら学級で参加する予定です。

また、卒業生を送る会においては、全学年体育館に集めて実施をしますが、歌は歌わない形で行います。また、保護者の皆様の参観はご遠慮いただく予定です。

育成委員会主催正月マラソン大会を開催

１月 14 日（土）に育成委員会主催正月マラソン大会が３年ぶりに開催されました。当日は、小雨が降ったりやんだりする状況ではありましたが、幸いにも気温は高く走りやすいコンディションでした。久しぶりの開催ということもあり、参加者は例年より少なめではありましたが、生徒が日ごろの頑張りを披露する場面を作っていただいたことに深く感謝申し上げます。今後も、地域と連携した行事が開催できるよう、学校としても準備を進めて参りたいと思います。

千葉市教育委員会主催の部活動・保健体育のモデル事業を実施

昨今、話題になっております「部活動指導における地域移行」の課題を把握するために、本校と貝塚中の野球部で「地域拠点校型」の部活動指導の地域移行のモデル事業を行っております。指導者の派遣は JR 東日本スポーツが行っております。JR 東日本の社会人野球の元選手が指導しております。会場は本校のグラウンドを使用し、国の事業として５回行います。諸々の家庭との連絡や対応は、JR 東日本スポーツが中心となり行います。国の事業なので、生徒から参加費を徴収することはありません。

また、「多様な武道等指導の充実を図る」ことを目的として外部指導者を派遣した事業を、１年生対象に行いました。内容は「剣道」と「合氣道」をそれぞれ２時間行いました。千葉市内における武道の授業はほとんどが「柔道」を行っております。令和の日本型学校体育構築支援事業として外部の専門の指導者を学校に派遣し、保健体育担当教員の実技指導のサポートを行ってもらいました。生徒も、日ごろ経験のない競技に触れる機会を得て高い関心を持って参加することができました。